

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,338,873	18,777,489	2,561,384
仮払金	80,003	0	80,003
流動資産合計	21,418,876	18,777,489	2,641,387
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
記念事業引当資産	2,500,000	2,000,000	500,000
会館建設引当資産	86,919,267	83,919,267	3,000,000
減価償却引当資産	480,000	480,000	0
公益事業拡大引当資産	0	6,000,000	△ 6,000,000
租税教育推進引当資産	4,000,000	0	4,000,000
特定資産合計	93,899,267	92,399,267	1,500,000
(3) その他固定資産			
車両運搬具	0	563,937	△ 563,937
什器備品	376,785	396,030	△ 19,245
電話加入権	148,083	148,083	0
その他固定資産合計	524,868	1,108,050	△ 583,182
固定資産合計	94,424,135	93,507,317	916,818
資産合計	115,843,011	112,284,806	3,558,205
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	43,494	906,420	△ 862,926
預り金	542,585	736,942	△ 194,357
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	656,079	1,713,362	△ 1,057,283
負債合計	656,079	1,713,362	△ 1,057,283
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	115,186,932	110,571,444	4,615,488
正味財産合計	115,186,932	110,571,444	4,615,488
負債及び正味財産合計	115,843,011	112,284,806	3,558,205

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	6,967	14,003	△ 7,036
受取会費	23,436,260	23,505,758	△ 69,498
事業収益	253,860	350,325	△ 96,465
簡易保険取扱収入	223,860	339,525	△ 115,665
AED紹介手数料	30,000	10,800	19,200
受取補助金等	11,961,112	12,109,753	△ 148,641
全法連補助金	10,237,500	10,363,600	△ 126,100
東法連補助金	1,678,612	1,701,153	△ 22,541
地方公共団体補助金	45,000	45,000	0
受取負担金	3,773,900	4,007,580	△ 233,680
総会等負担金	1,194,100	978,000	216,100
賀詞交歓会負担	1,395,000	1,390,000	5,000
支部負担金	1,184,800	1,639,580	△ 454,780
受取寄付金	1,309,077	1,530,603	△ 221,526
雑収益	1,445,447	1,034,518	410,929
受取利息収入	195	156	39
広告収入	954,800	900,786	54,014
雑収入	490,452	133,576	356,876
経常収益計	42,186,623	42,552,540	△ 365,917
(2) 経常費用			
事業費	32,704,949	32,782,692	△ 77,743
給料手当	7,211,781	7,076,590	135,191
福利厚生費	568,784	583,560	△ 14,776
リース料	280,457	271,440	9,017
燃料費	0	74,255	△ 74,255
租税公課	13,708	13,156	552
水道光熱費	132,569	315,419	△ 182,850
新聞図書費	405,138	80,723	324,415
減価償却費	192,506	450,565	△ 258,059
旅費交通費	2,453,999	2,138,394	315,605
通信運搬費	1,583,209	1,575,384	7,825
消耗品費	2,861,485	2,272,879	588,606
印刷製本費	4,444,040	3,762,306	681,734

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
会場費	771,364	756,987	14,377
保険料	82,587	88,217	△ 5,630
諸謝金	1,243,998	1,295,930	△ 51,932
会議費	5,140,744	6,624,924	△ 1,484,180
委託費	1,269,401	1,668,693	△ 399,292
支払手数料	293,914	156,393	137,521
賃借料	1,581,818	2,176,465	△ 594,647
雑費	2,173,447	1,400,412	773,035
管理費	4,751,579	5,473,382	△ 721,803
給料手当	757,037	742,846	14,191
福利厚生費	59,705	61,257	△ 1,552
旅費交通費	83,649	106,414	△ 22,765
通信費	158,818	156,210	2,608
リース料	24,387	23,603	784
消耗品費	239,596	134,885	104,711
修繕費	135,296	0	135,296
印刷製本費	395,877	273,719	122,158
燃料費	0	6,456	△ 6,456
賃貸料	135,672	178,823	△ 43,151
保険料	6,453	6,453	0
租税公課	1,192	1,144	48
水道光熱費	11,528	27,427	△ 15,899
委託費	630,338	574,317	56,021
新聞図書費	5,320	8,473	△ 3,153
支払手数料	14,397	16,780	△ 2,383
雑費	140,928	405,026	△ 264,098
減価償却費	16,739	39,179	△ 22,440
会議費	1,820,987	2,483,054	△ 662,067
会場費	113,660	227,316	△ 113,656
経常費用計	37,456,528	38,256,074	△ 799,546
評価損益等調整前当期経常増減額	4,730,095	4,296,466	433,629
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,730,095	4,296,466	433,629
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	44,607	0	44,607
経常外費用計	44,607	0	44,607

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
当期経常外増減額	△ 44,607	0	△ 44,607
税引前当期一般正味財産増減額	4,685,488	4,296,466	389,022
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	4,615,488	4,226,466	389,022
一般正味財産期首残高	110,571,444	106,344,978	4,226,466
一般正味財産期末残高	115,186,932	110,571,444	4,615,488
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	115,186,932	110,571,444	4,615,488

財産目録

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額	内 訳	
(流動資産)					
現金 預金	手元保管	運転資金として	198,556		
	普通預金	"	21,140,317		
	城南信用金庫(奥沢)	"		18,584	
	城南信用金庫(玉川)	"		369,061	
	城南信用金庫(瀬田)	"		18,384	
	城南信用金庫(深沢)	"		20,784	
	城南信用金庫(用賀)	"		18,653	
	東京都民銀行(九品仏)	"		38,439	
	三菱東京UFJ銀行(二子玉川)	"		445,394	
	三菱東京UFJ銀行(尾山台)	"		36,629	
	三井住友銀行(自由が丘)	"		233,235	
	三井住友銀行(二子玉川)	"		5,445	
	芝信用金庫(尾山台)	"		59,858	
	芝信用金庫(桜新町)	"		97,691	
	芝信用金庫(深沢)	"		62,300	
	りそな銀行(等々力)	"		31,610	
	みずほ銀行(玉川)	"		16,501,170	
	さわやか信用金庫(上野毛)	"		36,827	
	横浜銀行(玉川)	"		101,336	
	三菱東京UFJ銀行(玉川)	"		1,641,046	
	三菱東京UFJ銀行(自由が丘駅前)	"		17,655	
	世田谷信用金庫(玉川)	"		113,764	
	世田谷信用金庫(用賀)	"		23,199	
	東京マィ信用金庫(玉川)	"		22,746	
	大東京信用組合(駒沢)	"		18,384	
	ゆうちょ銀行	"		803,109	
	ゆうちょ銀行(簡保)	簡易保険事業に係る入出金用として		405,014	
仮払金			80,003		
青年部会		青年部会への仮払金		80,003	
流動資産合計			21,418,876		
(固定資産)					
特定資産					
記念事業引当資産	東京都民銀行九品仏支店(定期)	記念事業の積立資産であり、特定費用準備	2,500,000	1,000,000	
	三井住友銀行二子玉川支店(定期)	資金として管理されている		1,500,000	
会館建設引当資産	りそな銀行等々力支店	会館建設の積立資産であり、資産取得資金	86,919,267	6,700,000	
	三菱東京UFJ銀行玉川支店(定期)	として管理されている		7,900,000	
	三菱東京UFJ銀行玉川支店(決済)	"		29,300,000	
	横浜銀行玉川支店(定期)	"		8,100,000	
	三井住友銀行二子玉川支店(定期)	"		5,500,000	
	城南信用金庫用賀支店(定期)	"		4,967,185	
	芝信用金庫尾山台支店(定期)	"		8,200,000	
	世田谷信用金庫(玉川)(定期)	"		9,252,082	
	みずほ銀行玉川支店(定期)	"		4,000,000	
	三菱東京UFJ銀行尾山台支店(普通)	"		2,000,000	
	東京都民銀行九品仏支店(定期)	"		1,000,000	
	減価償却引当資産	東京都民銀行九品仏支店(定期)	その他固定資産の買換えのための準備預金	480,000	480,000
			として管理されている		
租税教育推進引当資産	みずほ銀行玉川支店(定期)	租税教育を行うための積立資産であり、	4,000,000	4,000,000	
		特定費用準備資金として管理されている			
その他固定資産					
什器備品 電話加入権		公益目的事業、収益事業等、管理運営の	524,868	376,785	
		用に供している		148,083	
固定資産合計			94,424,135		
資産合計			115,843,011		
(流動負債)					
未払費用 預り金	社会保険料	社会保険料、通信費	43,494		
	源泉所得税	健康保険料、厚生年金保険料の職員預かり分	542,585	74,159	
	簡保配当分	職員給与、謝金に係る源泉所得税		10,370	
	未払法人税等	簡易保険事業に係る配当予定分		458,056	
		決算において確定した未払法人税等	70,000		
流動負債合計			656,079		
負債合計			656,079		
正味財産			115,186,932		

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却をしている。

(2) 消費税の会計処理

税込経理をしている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
該当無し				
特定資産				
記念事業引当資産	2,000,000	500,000	0	2,500,000
会館建設引当資産	83,919,267	3,000,000	0	86,919,267
減価償却引当資産	480,000	0	0	480,000
公益事業拡大引当資産	6,000,000	0	6,000,000	0
租税教育推進引当資産	0	4,000,000	0	4,000,000
小 計	92,399,267	7,500,000	6,000,000	93,899,267
合 計	92,399,267	7,500,000	6,000,000	93,899,267

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
該当なし				
特定資産				
記念事業引当資産	2,500,000	(0)	(2,500,000)	(0)
会館建設引当資産	86,919,267	(0)	(86,919,267)	(0)
減価償却引当資産	480,000	(0)	(480,000)	(0)
租税教育推進引当資産	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
小 計	93,899,267	(0)	(93,899,267)	(0)
合 計	93,899,267	(0)	(93,899,267)	(0)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額、除却額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	除却額	当期末残高
その他固定資産				
車両運搬具	1,698,597	1,134,660	563,937	0
什器備品	1,642,445	1,265,660	0	376,785
電話加入権	148,083	0	0	148,083
合 計	3,489,125	2,400,320	563,937	524,868

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	B/S 記載区分
受取補助金	公益財団法人 全国法人会 総連合	0	10,237,500	10,237,500	0	—
受取補助金	一般社団法人 東京法人会 連合会	0	1,678,612	1,678,612	0	—
受取補助金	世田谷区	0	45,000	45,000	0	—
合 計		0	11,961,112	11,961,112	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2において記載している。


2. 引当金の明細


該当無し

監査報告書

公益社団法人 玉川法人会
会長 阿部友太郎 殿

平成30年4月13日
公益社団法人 玉川法人会

監事 久野豊仁 

監事 星谷悦子 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上